

各 位

2020 年7月 27 日
株式会社日本 M&A センター
代表取締役社長 三宅 卓
東証 1 部:2127

マレーシア駐在員事務所開設のお知らせ

株式会社日本M&Aセンター(以下、当社、本社:東京都千代田区 / 代表:三宅 卓 / URL:
<https://www.nihon-ma.co.jp/>)は、近年増加しているクロスボーダーM&Aの中でも特にニーズが
強い東南アジアへの対応強化を目的として、マレーシア駐在員事務所を開設したことを、下記のとおり、お
知らせいたします。

記

1. マレーシア駐在員事務所の所在地

Level 32, Menara Allianz Sentral, 203 Jalan Tun Sambanthan, Kuala Lumpur
Sentral, 50470 Kuala Lumpur

2. マレーシア駐在員事務所の開設日

2020 年 3 月 10 日(火)

3. 開設の目的

当社は近年増加している日本企業の海外進出および海外子会社の売却などに伴うクロスボーダーM&A案件に対応するため 2013 年 4 月より海外支援室を設置、2016 年 4 月には中堅・中小企業のM&Aで強いニーズのある東南アジアにシンガポール・オフィスを開設いたしました。2019 年 10 月にはインドネシア駐在員事務所を開設、2020 年 2 月にはベトナム現地法人を設立しており、クロスボーダーM&A案件の取り扱いを加速しております。

今回マレーシアでの駐在員事務所開設により、ASEAN でのカバー率を上げることで日本と ASEAN のクロスボーダーM&A 案件の情報量・成約件数ともに増加を期待するものです。

4. マレーシア駐在員事務所の体制

駐在員事務所長 1 名、ローカルスタッフ1名の2名体制となります。

なお、本年3月にマレーシア当局より発令されていたロックダウンによる活動制限令(MCO)が、6 月に回復のための活動制限令 (RMCO)に置き換わることになり、大部分の経済活動が再開される状況となりましたので、この度お知らせします。

以上



<マレーシア駐在員事務所が入居する Menara Allianz Sentral の外観>

【株式会社日本 M&A センター(東証一部上場:2127)】

日本 M&A センターは、中堅・中小企業の M&A 仲介実績 No.1 で、日本最大級の M&A 情報ネットワークを有しています。現在は全国7拠点に加え、海外 4 拠点(シンガポール、インドネシア、ベトナム、マレーシア)があります。

会計事務所・地方銀行・メガバンク・証券会社との連携も深めており、より身近な事業承継や M&A に関する相談機会の創出を加速させています。また 2019 年 7 月、上場支援業務(J-Adviser 業務)を新サービスとして立ち上げ、地域のスター企業の輩出をお手伝いできる体制を整えました。これらのサービスを通じて、地方経済活性化や雇用創出に貢献し、真の地方創生実現に向けて活動しています。

■社名：株式会社日本 M&A センター

■設立：1991 年 4 月 25 日(設立 29 年)

■代表者：代表取締役社長 三宅 卓

■本社所在地：東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 2 号鉄鋼ビルディング 24 階

■拠点：東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、広島、沖縄、シンガポール、インドネシア、ベトナム、マレーシア

■資本金：25 億円

■従業員数(連結)：582 名(2020 年3月 31 日現在)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社日本 M&A センター 広報担当 pr@nihon-ma.co.jp